

Klein garten

滞在型市民農園 クラインガルテンしまんと



Shimanto



クラインガルテンしまんと・概要

1 滞在型農園 ラウベ 畑

(1) 1区画辺りの面積・区画数・利用料金

●Aタイプ約 280 m² (ラウベ約 28 m²・農園 50 m²・その他)

年間利用料金: 291,600 円 (共益費込み) (全 15 区画)

●Bタイプ約 300 m² (ラウベ約 48 m²・農園 80 m²・その他)

年間利用料金: 432,000 円 (共益費込み) (全 7 区画)

(2) 各区画の概要

①宿泊施設 (ラウベ)

木造ロフト付・キッチン・和室・バス・トイレ(シャワートイレ)・冷暖房など

②農園 (畠) ③駐車スペース (1台分) ④その他のスペース

(3) 利用期間 → 1年間 (最長 3 年まで更新できます)

(4) 利用要件

①営利を目的とした栽培や利用をしないこと。

②農作物の栽培及び施設の良好な維持管理ができること。

③町民及び他の利用者と積極的に交流する意思を有すること。

④指定管理者が行う栽培講習会や各種行事等に積極的に参加する意思を有すること。

⑤共益部分の維持管理に係る共同作業に参加する意思を有すること。

⑥その他、施設内で動物（身体障害者補助犬を除く）の飼育をしないこと

など施設の管理運営に関する諸規定を遵守できること。

※生活費・栽培経費・イベント等への参加料等は、利用者負担です。



2 日帰り型農園 畠

(1) 区画面積・数 → 1区画 50 m²・全 16 区画

(1 区画は障害者用区画です。)

(2) 利用期間 → 1年間 (最長 5 年まで更新できます。)

(3) 利用料 → 1区画・年額 12,340 円

※栽培経費・イベント等への参加料等は、利用者負担です。

(4) 利用要件 滞在型農園の利用要件①～⑥

3 共同利用施設の内容 管理棟 コミュニティ施設 等

①管理棟(事務所・農機具庫・トイレ・シャワー)

②コミュニティ施設 ③駐車場(20台分)

④休憩所(東屋)1ヶ所 ⑤手洗場 2ヶ所 ⑥クワ洗場 3ヶ所

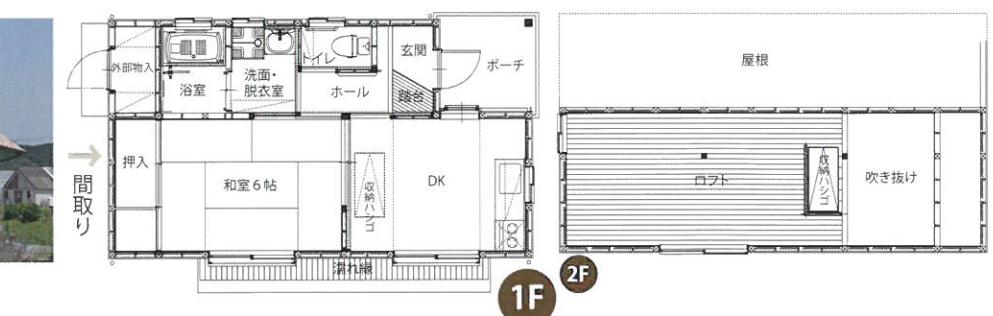
⑦イベント(芝生)広場など

●ラウベの詳細

Aタイプ: 約 28 m²
(全 15 区画)



Bタイプ: 約 48 m²
(全 7 区画)



●お問い合わせ

①クラインガルテン四万十管理事務所

〒786-0043 四万十町本堂 707 番地 52 / TEL 050-8807-8524

②営農支援センター四万十(株)

〒786-0042 四万十町黒石 451 番地 / TEL 0880-24-1030

③四万十町にぎわい創出課

〒786-8501 四万十町琴平町 16 番 17 号 / TEL 0880-22-3281

●ホームページ

①クラインガルテン四万十 <http://kleingarten-shimanto.com>

kleingarten-shimanto@shimanto.tv

②四万十町 <http://www.town.shimanto.lg.jp>

access <2017年10月現在>

▶車を利用した場合 (高速道路利用)

●淡路鳴門自動車道から

徳島道→川之江東JCT→四万十町中央IC

●瀬戸中央自動車道から

坂出JCT→川之江東JCT→川之江東JCT→四万十町中央IC

●松山道・松山IC→三間IC→一般道

▶鉄道を利用した場合

●JR山陽新幹線・岡山→JR土讃線→窪川駅からタクシー

▶航空便を利用した場合 (高知龍馬空港から)

●レンタカー

●空港連絡バス (高知駅まで)→JR土讃線→窪川駅よりタクシー

▶高速バスを利用した場合

●京都・大阪方面から窪川駅経由でバスが運行されています。

●その他、各地から高知駅行きや宇和島行きのバスも運行されています。



ドイツ発祥といわれている
市民農園制度。

元々は、農地の賃借制度として約200年前に始まったものが、様々な社会情勢を背景に市民農園運動に転じた。

はじめは食料自給が目的であったが、社会の成熟とともに精神的安らぎを得る空間としてや、都市近郊などの緑地保全、あるいは、環境教育のフィールドとして活用されている。日本でも90年代に入り各地でクラインガルテンが設置されている。

クラインガルテンしまんと全体図



● 地元の方との
交流が楽しい。



● 来たのですが、他の利用者さんや管理人さんが助けてくれて本当に楽しくやっています。
● 早く来れば良かった。
● みんなに楽しいなんなら、迷つてないでもつといい仲間ができました。



● ますます農業への関心が深まりました。
● 四十万って、海もすごくきれいなことを知りました。



● 都会で、通いの家庭菜園をやっていたのですが、ずっと、家の前に菜園があるのが夢でした。ここで夢が叶いました。

● とにかく居心地がいい。
● 管理者さんが、程よい距離感でいてくれる。農業参入への準備としての選択肢のひとつです。

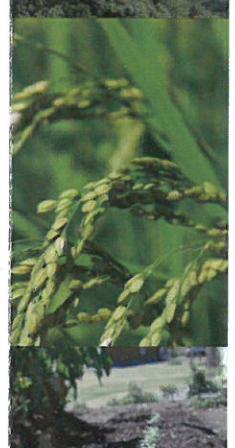
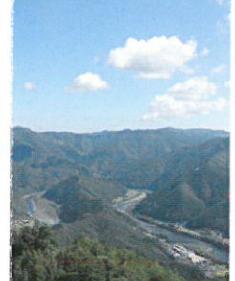
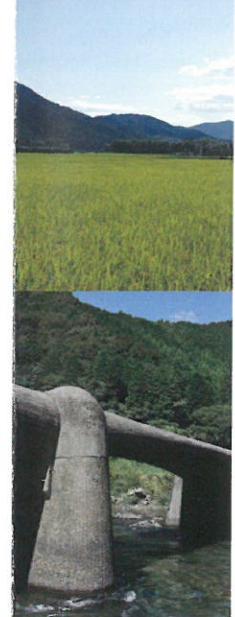


● 移住への足がかりになりました。
● 自然は思った通りにいかないことだらけ。頭でっかちだった自分に気づきました。
● ほんとうの贅沢つてこういうことなんだろうなあ。
● 川で遊んだり、海で遊んだり、四十万だからこそ楽しみがあります。
● 煙だけじゃなく、いろんなことができますよ。

利用者の声

大切にしていることは、人それぞれの利用目的に添うこと。お互いが「程よい関係」を保つこと。

現在利用しておられる方や、利用しておられた方に、利用を決めた動機や、実際の居心地を語ってもらいました。



農的生活 事始め

美しい自然環境、整った技術環境、楽しい人々。

三拍子揃つた四十万で
はじめの一歩を踏み出す。

管理者による行き届いた
コーディネートと、技術や知識。
近隣農家との楽しい関係。

管理は「當農支援セ
ンター四万十(株)」が
行っています。「利用者の方々どうし
や、地元の方々と、仲
良く、ちょうど良い関係であること
が、一番大切だと思います」と、
管理責任者は言います。



しっかりとしているけれど堅苦しくない、ちょうど良い管理方針が、現
利用者の居心地を支えています。



Kleingarten Shimanto

● 滞在型市民農園 ●
クラインガルテンしまんと

深い山があり、清らかな川と海があり、
澄んだ空気がある、抜群の自然環境。

います。

空気もまた同じです。人間の侵入を簡単に許さないくらいの深い山々があるからこそ、空気が澄んでいるのです。星空はもちろんですが、青空の色にも「宇宙」を感じるはずです。

四十町は、東京23区の面積に匹敵するくらい広大です。そしてその約9割が、深い森林に覆われた山です。その深い森林は、雨を吸い、蓄え、浄化し、清らかな流れとなって、四十町にそそきます。四十町は、そんな山々からの美しい水をいたたきながら、大きな蛇行を繰り返し、やがて太平洋へとたどり着きます。四十町には、美しい川だけでなく、それは美しい海もあります。高知県が面している太平洋が、ひとときわ美しいのは、そんな理由があるのかもしれません。

「四十町」という町の名前からはちょっとイメージしにくいですが、四十町には、美しい川だけではなく、深き山のあるところ、川も海も、全ての水が清らかであるということが、ここ四十町で実感できると思

その一

惠まれた立地条件の一つに、農業研修施設が隣接していることがあります。農業研修施設と連携など、技術や知識を得やすい環境。身につけやすい環境。

接した農業研修施設と連携が密接ですので、様々な技術、知識を得やすい環境にあります。実践と学習の両面を体験していくながら、自分なりの工夫を楽しんでみると、農的生活の醍醐味です。

